

日本のサイバーセキュリティを「連携」「学び」「創造」

# SEA/J 基礎編テキスト改訂 講師育成プロジェクト

JNSA 教育部会 教育実証 WG

# JNSA教育実証 WG 活動と講師育成プログラム

---

## • 活動目的

- 情報セキュリティを教えることができる高度なスキルをもった人材を育成する
- 大学等での講義を通じて、実践力とハイレベルスキルを習得する
- 作成した成果物（講義コンテンツ）のJNSA会員企業への共有と他の学校関連や団体への展開により、業界全体の成長に貢献する

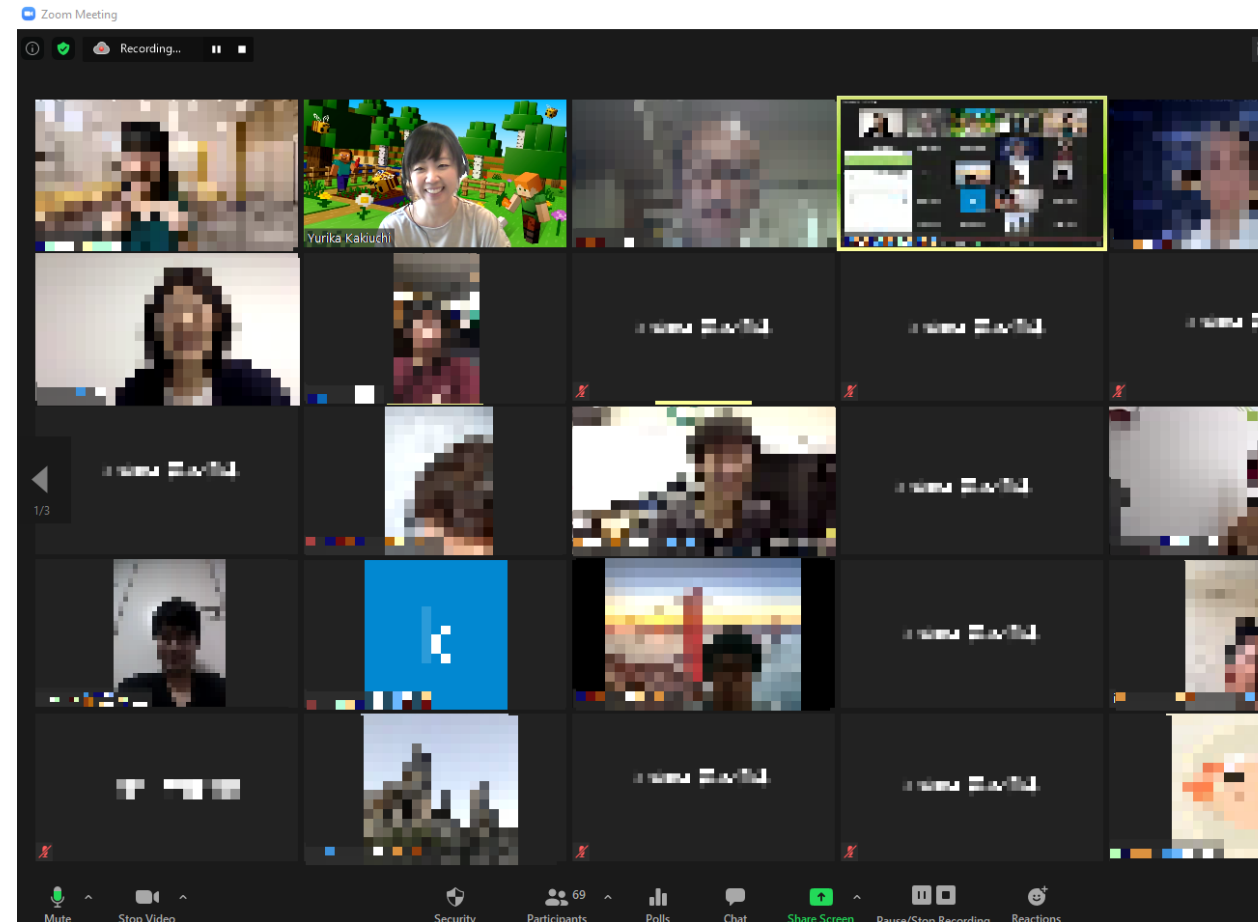
# 主な活動① 岡山理科大学 講義実施



- 岡山理科大学 総合情報学部 情報科学での情報セキュリティ講義
- セキュリティ最前線の情報を、実際の経験を交えて講義

## • 年間スケジュール

- 3月：キックオフ
  - 次年度講義スケジュールに基づいて担当の割り振り
  - 新たなメンバーやU40からの参加も促進
- 4月～8月：講義の実施
  - 講義担当者、前回講義担当者で実施
  - 中間テスト・期末テストも実施
  - 最終講義は現地で実施し受講者と交流
- 9月～2月：振り返り
  - 内容やテンプレートの更新



# 主な活動② 要望に応じた講義の実施



企業組織の第一線で活躍する専門家による、実践的な講義を提供

- K-SEC での講義実施
  - 対象：高専生
  - 内容：クラウドセキュリティ ハンズオン講座：Microsoft 365 を用いたアクセス管理、インシデントレスポンス演習
- 中小企業大学校 での講義実施
  - 対象：中小企業への支援員
  - 内容：クラウドセキュリティ ハンズオン講座：Microsoft 365 を用いた企業組織のクラウド活用とセキュリティ管理の演習

# 主な活動③ 講師育成プログラム



## セキュリティを「教えることができる人」を増やす

### • プロジェクトの活動内容

- 情報セキュリティの基礎を教えるための人材を育成する
- 講師のスキルについて情報共有をする（ベストプラクティスや教材の作成、改訂、勉強会の実施）
- 講師派遣要請の紹介をする

### • 講師育成プログラムの特徴

- 教育実証ワーキンググループがこれまでに行ってきた情報セキュリティの講義活動から得られた知見を活かし、実践的な講義を行うための計画、立案、実施方法をプログラムに取り入れている
- 経験豊かな講師と共に、実際の講義を担当し、実践でスキルを磨くことができる
- ワーキンググループで、他組織の人材と交流し、見識を広めることができる

# 主な活動③ 講師育成プログラム：内容



## • 実施内容

- メンター：受講者ひとりにつき、ひとりのメンターをアサイン
- 座学：講師スキルとして必要な内容のコーチング
- 実践：最低 2 回の実践。テキストが用意されている情報セキュリティ基礎を
- スキルチェックシート：プログラム開始前と開始後にスキルチェックシートを用いて、自身の得意・不得意を知る

## • 継続的なスキルの向上

- 継続的に講師を行うための機会を紹介
- WGメンバー・参加者同士で、フィードバックや勉強会等を実施し、相互にスキルを高めあう

# 主な活動④ SEA/J との連携



- 一般社団法人セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン (SEA/J)
- 2022 年より連携強化を再開
- 目的
  - SEA/Jカリキュラム講義を担当している先生方のレベルアップ支援により、学生の習得度アップを目指す（基礎編を中心）。その結果として認定試験の合格率向上を図る。
  - セキュリティに対して学生により興味をもっていただき、プラス・セキュリティも含めたセキュリティ人材充足へ貢献していく。
  - 本企画を含め各種支援策を実施することにより認定校からの信頼を厚くし、継続したSEA/J の採用を固めていく。

# 主な活動④ SEA/J との連携：内容



企業組織の第一線で活躍する専門家による、実践的なセキュリティの知識を共有し、SEA/J 認定校講師の講義や講師を向上する

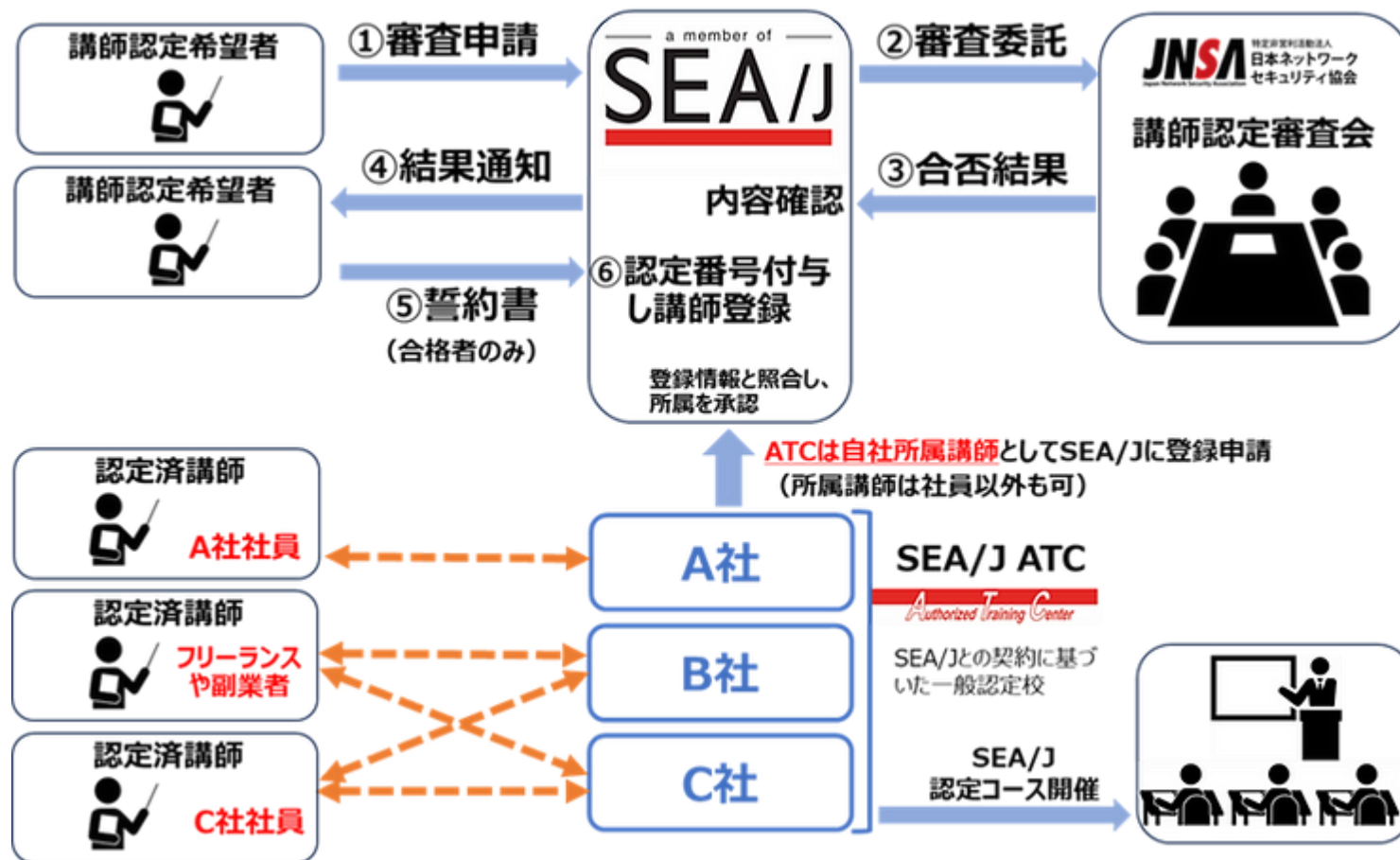
## • JNSAからSEA/J

- 事業企画立案への協力
- 教材／試験問題等の開発協力
- アカデミー認定校への各種支援企画への協力
- 先生方への勉強会、補助教材の制作、セキュリティ実務者の講義提供等
- SEA/J開催のイベント、セミナー等における共催、登壇者調整協力等
- SEA/J講師認定制度における講師認定審査会の運営

## • SEA/Jから JNSA

- 認定資格試験受験、認定教育コースのJNSA会員割引
- SEA/J一般認定校に新規参加する場合の年会費等のJNSA会員割引
- SEA/Jアカデミー認定校と学生に向けて各種情報発信
- JNSAインターンシップ産学交流会、JNSA会員インターンシップ募集情報、JNSA会員企業説明会等の学生向けイベント等
- 講師育成や教育実証の場の提供
- JNSA会員のトレーナースキルアップとしての経験の場やJNSA教育部会の育成メソッドづくりとして検証の場の提供

# 講師認定審査会について（講師認定制度）



詳細はホームページをご覧ください <https://www.sea-j.net/instructor>

# JNSA教育実証ワーキンググループと共同でSEA/J 認定講師育成を推進



- 情報セキュリティの重要性が高まる中、業界には実務経験をもつ優秀な講師が不足しています。そこで、JNSA（NPO法人日本ネットワークセキュリティ協会）教育実証ワーキンググループでは、所属する企業組織で実際にセキュリティの業務を担当する人材が、次世代の人材育成に携る機会を増やし人材のキャリアの幅を広げるとともに、実際のセキュリティの経験をもった教育が業界に広まることを目指し活動を行っています。
- 2024 年度、教育実証ワーキンググループは、実務経験をもつ情報セキュリティ講師を育てるプログラムを開始する予定です。（開始予定：2024 年度 秋）
  - このプログラムでは、教育実証ワーキンググループがこれまでに行ってきた情報セキュリティの講義活動から得られた知見を活かし、実践的な講義を行うための計画、立案、実施方法を学びます。また、経験豊かな講師と共に、実際の講義を担当し、実践でスキルを磨きます。
- SEA/Jは、JNSA 教育実証ワーキンググループの講師育成プログラムを活用し、SEA/J 認定講師の育成を行う予定です。

# SEA/J プレスリリース



## ●直近のプレスリリース

- ・NPO日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)と協業のお知らせ

<https://www.atpress.ne.jp/news/390386>

<https://www.sea-j.net/post/blog011>

- ・「SEA/J講師認定制度」発足のお知らせ

<https://www.atpress.ne.jp/news/391537>

<https://www.sea-j.net/post/blog012>

- ・セキュリティ教育の未来を担う、新規一般認定校(企業)募集のお知らせ

<https://www.atpress.ne.jp/news/392272>

<https://www.sea-j.net/post/blog013>

- ・新たなパートナーシップのお知らせ

<https://www.atpress.ne.jp/news/392508>

<https://www.sea-j.net/post/blog014>

